



# 萩東中だより



2022年  
6月2日

〒758-0025 萩市土原556番地 TEL0838(25)2721 FAX0838(25)3721  
e-mail higashi-jh@edu.city.hagi.lg.jp

NO.4

## ひとつの歴史に幕を降ろした最後の春季県体

私は小学生の頃、長嶋選手や王選手に憧れて、毎日学校が終わると日が暮れるまで、近所の友達と野球をして遊んでいました。その様子を見て、東田町や吉田町の商店街がお金を出してユニホームを揃えてくれて、正式な野球チームとして活動するようになりました。（やがて県内でも強豪チームと言われるようになる「萩ヤンチャーズ」の前身です。）その後も、中学時代は萩第一中学校の野球部、高校時代は萩高校硬式野球部、大学時代は軟式野球でしたが関東リーグに所属するチームに入



念願の県体初戦突破をしたソフトボール部で野球を続けました。教師になろうと思ったきっかけも、高校の体育教師になって野球部の監督として甲子園を目指そうという単純なものでした。

結局高校教師にはなれませんでした。なんとか中学校教師になり、「さあ、野球部をもって頑張るぞ」と思っていたら、最初にもたされたのは「女子バレーボール部」。それでも気持ちを切り替え、自分なりにバレーボールを勉強し、県体ではいつも上位入賞の成績を収めていました。いよいよ野球部をもたせてもらえるようになってからは、当時はまだ村立だったむつみ中学校で、これまで野球をしたことのない生徒ばかりを集めて、野球では村立の学校として初となる県体出場を果たしたことや、激戦区山口市での優勝など、忘れられない思い出がたくさんあります。また野球経験者ということで、県体や選手権大会では毎回審判の依頼があり、多くの名勝負を間近で見ることができました。私たち教師にとって、予選を勝ち上がり県体に出場することはひとつの大きな「目標」であり、その県体で好成績を収めることは誇れる「勲章」でした。勝って流した嬉し涙、負けて流した悔し涙、そして部活を通して出会った多くの教え子達……。私自身、長い教員生活の中で、部活動の思い出はとても大きなウエイトを占めています。

そんな県体も、学校を取りまく環境が大きく変化する中で、春季県体が本年度の大会を最後に「廃止」されることとなりました。部活動全盛期に、部活と共に教員人生を歩んできた者としては寂しい気持ちになりますが、これも時代の流れや学校の現状を考えると仕方がないことだと納得せざるを得ません。

さて、歴史に残る最後の春季県体には、萩東中学校から多くの部が出場し、各部とも大健闘をしてくれました。最後の大会ということで、今回獲得した「優勝旗」は返還せずに取り切りになるということで、どの学校がどの優勝旗を持ち返るのか話題となっていました。剣道部と柔道部が見事に優勝旗を持ち返ってくれました。未来永劫、誇らしげに校長室に飾られることとなります。ひとつの時代の終わりを感させられた春季県体でした。（網本徳文）



2本の優勝旗（剣道女子・柔道男子）

# 山口県春季体育大会（西部県体）結果報告！

団体の部

○優勝：剣道女子、柔道男子 ○準優勝：卓球男子

個人の部

- ・剣道女子 3位：横山果歩
- ・柔道男子【50kg級】1位：杉尾丞翼 【55kg級】2位：幸島亜都務  
【66kg級】1位：上村兼士
- ・卓球男子 3位：岡本圭司
- ・陸上男子【砲丸投】1位：村田利玖
- ・陸上女子【800m】1位：卯城綾埜 【1500m】2位：長岡愛果



優勝しました♡2連覇



0-0試合開始です



ナイス サーブ！



リレーで全力疾走！！



4-0でリードしてます！



喝を入れてます！



ナイス、アドバイス！



さあオフェンスだ！



「小内巻き込み」で、技あり！

## 教育実習が始まりました！



5月23日より4名の教育実習生を迎えています。

- 1年5組 河村悠汰 先生（理科）
  - 2年1組 烏田明穂 先生（国語科）
  - 2年4組 山崎亮輔 先生（英語科）
  - 3年3組 岡野夏暉 先生（理科）
- 一緒に頑張りましょう。

